

2008年10月31日

独立行政法人情報処理推進機構

「ITスキル標準 V3 2008」の公開について

独立行政法人情報処理推進機構（略称：IPA、理事長：西垣 浩司）は、「ITスキル標準 V3」の2008年度の定期改訂版となる「ITスキル標準 V3 2008」を、2008年10月31日にIPA ITスキル標準センターのWebサイト上で公開しました。（URL：<http://www.ipa.go.jp/jinzai/itss>）

ITスキル標準¹は、経済産業省から2002年12月に公開された後、2006年4月に「ITスキル標準 V2」、2008年3月には「ITスキル標準 V3」とバージョンアップを重ねてきました。

今回の改訂にあたり、プロフェッショナルコミュニティ²の改善提案³及び経済産業省産業構造審議会情報経済分科会情報サービス・ソフトウェア小委員会人材育成ワーキンググループの報告書⁴に対応することを目的とした改訂方針⁵を、2007年10月31日に発表しました。

今回公開した「ITスキル標準 V3 2008」は、IPA ITスキル標準センターと、産学の有識者から構成する「ITスキル標準改訂委員会」（委員長：有賀 貞一 株式会社ミスミグループ本社 代表取締役副社長）が、改訂方針に基づき改訂したものです。本年3月に「レベル1、2の職種を共通化」、「レベル評価手段として情報処理技術者試験の活用（レベル1～3）」、「専門分野の変更」に対応した「ITスキル標準 V3（バージョン3）」としてバージョンアップを行ったのに続く定期改訂版になります。

【ITスキル標準 V3 2008 改訂のポイント】

- (1) 共通キャリア・スキルフレームワークとの整合化推進
 - ・ 共通キャリア・スキルフレームワークとITスキル標準の職種との対応

【共通キャリア・スキルフレームワークからの引用】
- (2) レベル評価手段として情報処理技術者試験の活用（レベル4）
 - ・ 客観的な人材評価メカニズムの構築を可能にするため、ITスキル標準のレベル4の評価手段として、情報処理技術者試験の位置づけを明確にしました。
- (3) 研修ロードマップの改訂
 - ・ ITスキル標準 V3において、レベル1及びレベル2の職種の定義を一本化したことに対応しました。

¹ ITスキル標準とは、各種IT関連サービスの提供に必要とされる能力を明確化・体系化した指標であり、産学におけるITサービス・プロフェッショナルの教育・訓練等に有用な「ものさし」（共通枠組）を提供しようとするものです。

² ビジネスの第一線で活躍しているハイレベルの人材が、社内や組織の論理に縛られない自律したプロフェッショナルとして参画し、日本のIT人材のレベルアップに貢献する諸活動を展開している：

<http://www.ipa.go.jp/jinzai/itss/activity/activity.html>

³ プロフェッショナルコミュニティによるITスキル標準に対する改善提案：

http://www.ipa.go.jp/jinzai/itss/news/Profession_report2007.html

http://www.ipa.go.jp/jinzai/itss/news/Profession_report2008.html

⁴ 経済産業省産業構造審議会情報経済分科会情報サービス・ソフトウェア小委員会人材育成ワーキンググループの報告書「高度IT人材の育成をめざして」（2007年7月20日とりまとめ）：

<http://www.meti.go.jp/press/20070720006/20070720006.html>

⁵ ITスキル標準の改訂方針について：<http://www.ipa.go.jp/about/press/20071031.html>

表 1. 共通キャリア・スキルフレームワークと IT スキル標準の職種の対応関係

共通キャリア・スキルフレームワーク		ITスキル標準
人材類型	人材像	
基本戦略系	ストラテジスト	マーケティング セールス コンサルタント
ソリューション系	システムアーキテクト	ITアーキテクト
	プロジェクトマネージャ	プロジェクトマネジメント
	テクニカルスペシャリスト	ITスペシャリスト アプリケーションスペシャリスト ソフトウェア開発
	サービスマネージャ	カスタマサービス ITサービスマネジメント
クリエイション系	クリエイター	(記述無し)
その他		エデュケーション

(出典：共通キャリア・スキルフレームワーク)

職種	マーケティング	セールス	コンサルタント	ITアーキテクト	プロジェクトマネジメント	ITスペシャリスト	アプリケーションスペシャリスト	ソフトウェア開発	カスタマサービス	ITサービスマネジメント	エデュケーション
	専門分野	マーケティングマネジメント 販売チャネル戦略	訪問型セールス 訪問型コンサルティングセールス	インダストリー ビジネスソリューション	インフラストラクチャアーキテクト インテグレーションアーキテクト アプリケーションアーキテクト	システム開発 ITアウトソーシング ネットワークサービス	ソフトウェア製品開発 プラットフォーム データベース ネットワーク アプリケーション共通基盤	セキュリティ システム管理 業務システム 業務パッケージ	基本ソフト ミドルソフト 応用ソフト	ハードウェア ソフトウェア ファシリティマネジメント	運用管理 システム管理 オペレーション
レベル7											
レベル6											
レベル5											
レベル4		ST プラス※		SA +※	PM +※	PM +※	NWDB +※+※	SC +※	SA +※	SA +※	SM +※
レベル3											
レベル2											
レベル1											

【凡例】 ST:ITストラテジスト試験、SA:システムアーキテクト試験、PM:プロジェクトマネージャ試験、NW:ネットワークスペシャリスト試験、DB:データベーススペシャリスト試験、SC:情報セキュリティスペシャリスト試験、SM:ITサービスマネージャ試験

※:レベル4については、高度試験の合格と業務経験を確認することで評価を行う

図 1. IT スキル標準 V3 2008 (レベル 4) と情報処理技術者試験の対応関係

※ 「レベル評価における情報処理技術者試験の位置づけ」及び「職種、専門分野、およびレベルと情報処理技術者試験との対応関係」については「IT スキル標準 V3 2008 (1 部：概要編)に規定しています。

※職種、専門分野に試験区分が該当していない欄には、当面对応する情報処理技術者試験が設定されていません。

◆レベル評価における情報処理技術者試験の位置づけ（ITスキル標準レベル4）

ITスキル標準が想定するレベル4は、専門領域が確立し、チームリーダーとして部下を指導し、スキルや経験を活用して要求水準を満たす成果をあげることができる人材である。後進の育成などプロフェッショナルとしての貢献も求められる。

高度試験（ITストラテジスト試験、システムアーキテクト試験、プロジェクトマネージャ試験、ネットワークスペシャリスト試験、データベーススペシャリスト試験、情報セキュリティスペシャリスト試験、ITサービスマネージャ試験等）はそれぞれの職種に要求されるレベル4の「知識」と高度な「技能」を測るものであるから、試験の合格によってITスキル標準で最低限必要とするスキルの熟達度合いをほぼ満足していると思ふことができる。

ただし、レベル4では実ビジネスの世界で求められる総合的な能力発揮と責務遂行の実績、および技術の発展や後進の育成等のプロフェッショナルとしての実績が要求されるため、「達成度指標」による評価が不可欠である。従って、レベル4に関しては、高度試験の結果と「達成度指標」で測定する業績の双方から評価する必要がある。（ITスキル標準 V3 2008（1部：概要編）より抜粋）

※なお、レベル4及びレベル5の評価に関しては、「社内プロフェッショナル認定の手引き」⁶を改版し、業務履歴を用いた職種毎の「評価のための手引き」を公開する予定です。

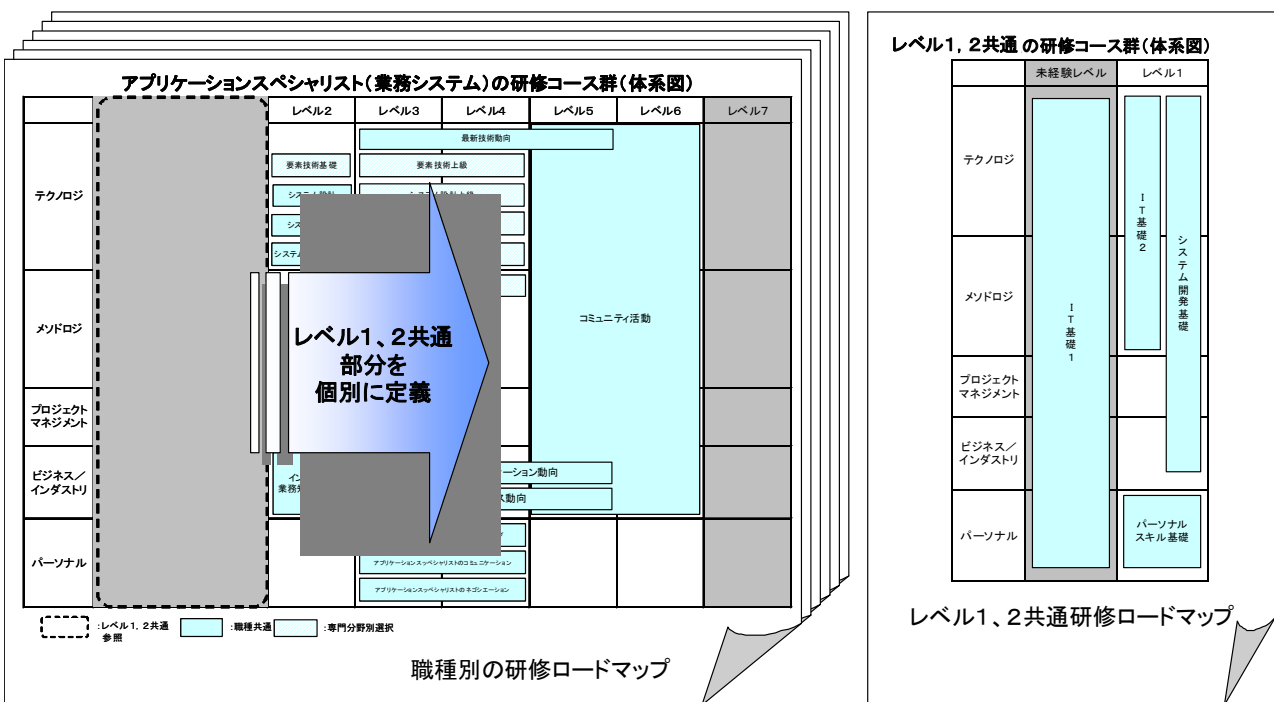


図2. 研修ロードマップ

ITスキル標準 V3において、レベル1及びレベル2の職種の定義を一本化したことに対応し、レベル1、2共通の研修ロードマップを公開しました。

■詳細については以下をご参照ください。

「ITスキル標準 V3 2008」

http://www.ipa.go.jp/jinzai/itss/download_V3_2008.html

⁶ 「社内プロフェッショナル認定の手引き」は次のページからダウンロードできます。
<http://www.ipa.go.jp/jinzai/itss/download.html>

ITスキル標準改訂委員会
委員名簿

(五十音順 敬称略)

赤石 雅典 プロフェッショナルコミュニティ ITスペシャリスト委員会
日本アイ・ビー・エム株式会社 AIS エンタープライズ・インテグレーション
エグゼクティブ ITスペシャリスト

有賀 貞一 株式会社ミスミグループ本社 代表取締役副社長【委員長】

神沼 靖子 学術博士 情報システム学会 理事

五味 利明 プロフェッショナルコミュニティ ITアーキテクト委員会
富士通株式会社 インフラサービス事業本部 主席部長

嶋田 圭吾 プロフェッショナルコミュニティ アプリケーションスペシャリスト委員会
株式会社クロスフォース 取締役副社長

島田 洋之 プロフェッショナルコミュニティ ITサービスマネジメント委員会
東京海上日動システムズ株式会社 常務取締役

杉山 健 プロフェッショナルコミュニティ コンサルタント委員会
アクセンチュア株式会社 公共サービス本部エグゼクティブ・パートナー

高橋 秀典 特定非営利活動法人 ITSS ユーザー協会 専務理事
株式会社 スキルスタンダード研究所 代表取締役社長

田原 幸朗 社団法人 情報サービス産業協会(JISA)事務局次長 調査企画部長

角田 千晴 社団法人 日本情報システム・ユーザー協会(JUAS)事業企画推進部長

橋爪 宗信 プロフェッショナルコミュニティ プロジェクトマネジメント委員会
株式会社 NTT データ SIコンピテンシー本部 企画部長

平田 謙次 東洋大学社会学部社会心理学科 准教授 学術博士

村上 拓史 プロフェッショナルコミュニティ エデュケーション委員会
日本ユニシス株式会社 ICTサービス本部 企画室 担当部長

<オブザーバー>

経済産業省

社団法人 日本情報システム・ユーザー協会(JUAS)

■本件に関するお問い合わせ先

独立行政法人 情報処理推進機構

IT人材育成本部 ITスキル標準センター 武井／平林

Tel: 03-5978-7544 Fax: 03-5978-7516 E-mail: itssv3_ml@ipa.go.jp

■報道関係からのお問い合わせ先

独立行政法人 情報処理推進機構 戦略企画部広報グループ 横山／大海

Tel: 03-5978-7503 Fax: 03-5978-7510 E-mail: pr-inq@ipa.go.jp